

## リカレント教育の推進について

### 《課題》

- 学び直しの動機づけとなる学習機会の提供が必要
- 職業上で学習成果を生かすための学習相談体制の整備が必要
- 社会変化に対応した学習を推進するための企業・大学等との連携体制が必要

### 《施策の方向性》

- 【学習機会の提供】  
学び直しの動機付けとなる講座（リカレント講座）の実施
- 【学習相談体制の整備】
  - ・「学びの総合窓口」による職業につながる学びの情報提供を含めた、オンライン学習相談の実施（R6年度新規）
  - ・AIを活用した生涯学習情報の収集（R6年度新規）
- 【企業・大学等との連携体制】  
千葉県リカレント教育推進協議会の運営

### 《これまでの会議での主なご意見》

- 大学までで学んだことが10年20年経つと、社会として求められるスキルや知識が変わっていき、リカレント教育の重要性はますます増している。
- 給料ややりがい等、どのように学び直しのインセンティブを、伝わる形で構築し見せていけるか。
- 何のために自分が働くのか、どんな役割が社会で自分自身にはあるのかを理解した上でスキルを上げていくのが重要。
- 日本では、学び直していいことがあるという確信がない。こうした構造的に根深い課題をどう変えていくか。
- 幸せになるための学びとして、睡眠や栄養、対人関係等について、大人になってからも学ぶ機会があるとよい。
- 目的を、より良い職業に就くため、地域社会に貢献できるための双方の教育を通じて、より良い人生を送ることができる教育として考え直してもよい。
- 市町村の社会教育の分野との連携だけではなく、産業機関や民間の人材育成機関等との幅広い連携が必要。

## 1 令和5年度実績

### 【企業・大学等との連携体制】

#### (1) 産学官の連携体制の構築

産学官からなる協議会を設立し、課題や情報を共有し、リカレント教育推進のあり方を検討

- ・ 委員数：21名（産業、教育、行政の3分野から参加）
- ・ 2回開催 ①6月：企業調査項目検討など  
②11月：各委員からの取組事例紹介など
- ・ 委員からは「個々の『学び』が評価され、給料や仕事が楽になる実感に結びつくなど、『アメ的なもの』があれば、リカレント・リススキングの機運醸成に繋がるのではないか」等の意見があった。

### 【学習相談体制の整備】

#### (2) 「学びの総合窓口」の整備

7月に実施したリカレント講座と受講後のキャリアコンサルタントによる個別相談の受講者アンケート結果等を活用し、「学びの総合窓口」の運営方法を検討

### 【学習機会の提供】

#### (3) 産業人材の育成につながるリカレント講座の実施

産業界の各分野で求められる人材像やスキル等の概観を学ぶ講座及び受講後の学習相談を実施

- ・ 7月に4回開催 延べ116名参加  
テーマ ①IT×医療・福祉 ②働き方×副業 ③復興×建設  
④学び直し×キャリア
- ・ 受講者からは「学び直しの継続が、将来的なキャリアチェンジや副業などにつながることを実感できた」等の肯定的な感想が多く寄せられた。  
また、オンラインでの受講形態が好評であった。

#### (4) リカレント教育の推進に係る企業調査

県内企業等を対象にリカレント教育へのニーズや学び直しの支援状況等を調査

- ・ 8月に県内企業12,000社を対象に実施(回答数1,689社、有効回答率14.1%)
- ・ 業種別では、建設業や医療、福祉からの回答が多く、人材の育成や人材の確保への関心が高いと考えられる。
- ・ 従業員に対し求める能力は、コミュニケーション能力等の対人スキルが多く、デジタルリテラシーや専門分野などの回答は少なかった。

**(5) 県立高等技術専門校における職業訓練の実施**

県立高等技術専門校で行う施設内訓練として、在職者等に対する職業訓練を実施  
デジタル化の進展に対応するため、高等技術専門校の全ての訓練科で I T  
リテラシーに係る訓練を実施

**(6) 離職者等再就職訓練事業**

ハローワーク等で求職申込を行っている離職者等を対象に、再就職に向けた  
支援を行うため、専修学校、NPO、企業などに委託して職業訓練を実施

**(7) 企業人材リスクリング支援事業**

中小企業の生産性向上や競争力強化に必要な D X 人材の育成を促進するため、  
経営者を対象としたリスクリングの意識づけを図るセミナーや、人事担当者が  
D X 人材の育成手法を学ぶ講座を実施

**2 令和 6 年度新規・拡充事業****【学習相談体制の整備】****(1) 「学びの総合窓口」の運営【一部新規】**

自身のキャリアを見つめ直し、スキルアップ等の支援を行う「学びの総合窓口」  
を開設し、学習情報の提供やキャリアコンサルタント等によるオンライン相談を  
実施するほか、学び直しの動機付けとなる講座（リカレント講座）を開催する。

**(2) A I を活用した生涯学習情報の収集【新規】**

A I システムを活用して県内の生涯学習に係る情報を収集し、相談者等への的確に  
情報提供を行う。